

令和 7 年度第 1 回刈谷市男女共同参画審議会

日 時：令和 7 年 7 月 3 0 日（水） 午後 2 時から午後 3 時まで

場 所：刈谷市役所 8 0 4 会議室

委 員（敬称略）：

分 野	所 属	氏 名
学 識 経 験 者	愛知教育大学	高 橋 靖 子
地 域 関 係	刈谷市自治連合会	亀 田 鹿 雄
地 域 ・ 女性団体関係	刈谷市赤十字奉仕団	西 尾 實千恵
子育て支援・ N P O 関 係	N P O 法人子育て・子育て N P O スコップ	遠 藤 幸 子
地 域 ・ 男性団体関係	日高小学校おやじの会	仲 上 信 美
公 募 枠		鈴 木 万里子
行 政 機 関	刈谷公共職業安定所（ハローワーク）	可 児 敏 宏
教 育 関 係	刈谷市小中学校校長会	金 子 一 郎
企 業 関 係	市内企業の人事関連部門（デンソー）	中 川 美 緒
行 政 機 関	刈谷市市民活動部長	伊 藤 雅 人

（欠席）

（事務局）

所 属	補 職 名 等	氏 名
市民協働課	市民協働課長	神 谷 友 理
市民協働課	課長補佐兼地域支援係長	加 藤 史 彦
市民協働課	協働推進係長	遠 藤 麻衣香
市民協働課	主事	山 口 里 奈
市民協働課	主事	中 野 稚比呂

資 料：

- ・ 次第、委員名簿
- ・ 資料 1 第 3 次刈谷市男女共同参画プラン 指標管理シート
- ・ 資料 2 第 3 次刈谷市男女共同参画プラン 実績一覧
- ・ 資料 3 第 3 次刈谷市男女共同参画プラン中間見直しスケジュール

1 開会・自己紹介

(1) 定刻になり、市民協働課長が開会を宣した。

(2) 各委員及び事務局の自己紹介を行った。

2 会長及び副会長の選出

(1) 審議会規則第2条第2項の規定に基づき、互選により高橋委員が会長に選出された。

(2) 審議会規則第2条第2項の規定に基づき、会長の指名により金子委員が副会長に選出された。

3 議題

(1) 第3次刈谷市男女共同参画プランの進捗状況について

— 資料1、2について事務局から説明 —

(会長) ただいまの説明について、ご意見やご質問はあるか。

(委員) 「特定事業主行動計画」に基づく職場改革の推進(No.7)について、指標は78.9%だが、男性職員の産休もしくは育休の取得率は94.7%であり、こちらの方がインパクトが大きい。今年度より出生後休業支援給付金の創設もされたので、今後さらに数値が高くなることを期待したい。

子育て家庭への支援の充実(No.23)について、ファミリー・サポート・センター登録人数の実績からは実態が見えてこないように思う。問題なのは、援助会員が減少していること。愛知県創生研鑽会のグループ調査によると、刈谷市のファミリー・サポート・センターの援助会員は5年間で100人減っている。昨年度の審議会において、現状は依頼に対しほぼ援助はできているとのことであったが、今後も維持されていくのかは懸念であり、依頼をカバーできないのであれば、家事支援など、ファミリー・サポート・センター以外の選択肢も考える必要がある。

(事務局) 来年度のプラン見直しにおいて、今後の予測も確認しながら、事業を検討できればと思う。

(委 員) 男女共同参画に取り組む人材・団体の育成 (No. 14) について、レディースカレッジの参加者はどれくらいか。

(事務局) コロナ禍は参加人数が減少していたが、近年は 20 人定員で 8 割程度参加している。

(会 長) 本日は多様な立場の方に出席いただいているが、日高小学校おやじの会については、どのような活動を行っているか。

(委 員) 学校を楽しく過ごしてほしいという思いをもった保護者が、地域の協力もいただいて活動をしている。学校や PTA だけではできないこと、特に力仕事などの場面が多々あるので、協力できればと考えている。

主な活動は、学校の美化活動として 50 機ほどある扇風機の清掃や、秋頃には、体育館の屋根の清掃を実施している。また、PTA 主催イベントの「日高っ子フェス」では、飲食ブースや模擬店を出店して盛り上げている。

(委 員) 自主防災組織での女性の活躍 (No. 17) について、非常に興味があるところ。東刈谷地区は新興住宅街になって 50 年が経ち、デメリット・メリットが非常に目立つようになった。特にデメリットは、いろんな地方から働きに来て住み着いた方が多いため隣近所の付き合いが悪く、共助力向上というところが非常に弱い。一方でメリットは、区画整理により生活しやすい環境にある。

このデメリットの部分を改善したいと考えているときに、災害ボランティアの養成講座を受けた女性が自治会に入り、ぜひ自治会の仕事に協力したいと言ってくれた。災害発生時に、避難所に行けば大丈夫と考えられているが、避難所ではトイレの問題や備蓄品が少ないという課題もあるため、在宅避難ができるように整える必要があるという視点を広めていただいた。今後は自主防災会の事務局長として活動してほしいと思っている。

刈谷はトヨタ系はじめ企業が多いので、企業の方にもこういった取組に目を向けてもらえると、防災力が非常に高まる。

また、女性の参加率を上げたいと思っている。刈谷市に女性の地区長が出てくるのが理想である。

(委 員) 自身が防災士のため、日ごろ地区防災にも少し参加する中で、女性の目線は大事だと感じる。災害時に子ども自身の命を守ること、そして、子どもだけではなく子育て中の親の存在も大切にしたいという思いがある。子育て世代をまるごとみんなで守る社会づくりができればよいと考える。

(委 員) 女性の視点で気付くこともあるため、地域活動に女性が参加することは大切である。

(2) 第3次刈谷市男女共同参画プランの見直しについて

— 資料3について事務局から説明 —

(意見・質問なし)

(3) その他

—事務局からパートナーシップ・ファミリーシップ宣誓制度への拡充について説明—

以上